



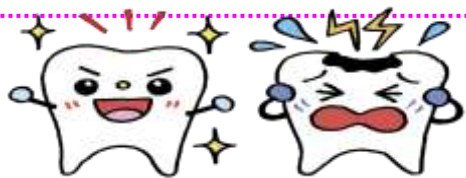
保健行事の お知らせ

6月に予定しておりました歯科検診を行います。

日時 7月13日(火) 10時~

場所 保育園 ホール

マキ歯科クリニック 上野牧子先生が来園します。
歯に関する事で、先生にお聞きしたいことがありましたら、連絡帳等でお知らせください。なお、検診結果につきましては、後日個別に配布いたします。



ほけんだより7月号

令和3年度 社会福祉法人栗石保育園 保健室

日に日に日差しが強くなってきました。湿度、温度ともに高くなり、天気が変わりやすいこの時期は、もっとも体調を崩しやすい時期でもあります。元気そうに見えても、体は意外と疲れています。おうちでも、十分な休息がとれるよう過ごしやすい環境作りに配慮し、毎日のお子さまの様子に気を配っていきましょう。

これから気になる病気



高熱に注意!

よう えん きん かん せん しゅう 溶連菌感染症

突然高熱の出る、非常に感染力の強い病気です。下記の症状が見られたら、早めに受診しましょう。

- 突然高熱が出て、のどがはれて痛みが出る
- 全身に発しんが出る
- 舌にイチゴ状の赤いぶつぶつが出る
- おう吐、頭痛が起こる



こんなときどうする?
子どもの訴える症状
おなかが痛い・・・

+ こんなときは病院へ
次のような症状が見られた場合は、**病院を受診**しましょう。

- ・ おなかを押さえて、激しく痛がって泣く
- ・ おなかを打った後、ずっと痛がっている
- ・ 下痢が続く
- ・ 顔色が悪く、ぐったりしている
- ・ 発熱やおう吐を伴う

+ 家庭での手当て

- ・ **原因を探る**

腹痛以外の症状がないときは、便秘、精神的ストレスなどが考えられます。また、言葉が未発達な時期は、ほかのところが痛くても「おなかが痛い」という場合があります。体のあちこちを押さえながら「ここ痛い?」と確かめてみましょう。

- ・ **原因に合わせた対応を**

トイレに行っても出ない場合は、水分を与えたり、「の」の字を書くようにおなかをさすったりして、排便を促してみましょ。また、精神的な要因が考えられる場合は、やさしくおなかをさすったり、絵本を読んだり、ゆったりかかわるようにしてみましょう。

「ヘルパンギーナ」に注意

のどの奥に水ぼうがができる「ヘルパンギーナ」がはやっています。夏かぜの一種でそれほど心配はありませんが、のどの痛みが強く、食事や水分がとりにくくなるのが特徴。高熱が3日以上続いたり、水分をとれないようなときは急ぎ病院へ。

症状

- 38~40℃の高熱が2~3日続く
- のどの奥に白いぶつぶつができる
- のどの痛み
- 食欲不振など

ケア

- かぜと同じケア
- こまめな水分補給
- 薄味のスープや豆腐、プリンなど、のどごと消化のよい食事

熱が下がって1日以上たち、いつもどおり食事ができるまでは、園をお休みしましょう。



7月の 乳幼児健康診

- 2日(金) 乳幼児健康診査
 - 12日(月) 1歳6ヶ月児健診
 - 16日(金) ことほの相談
 - 21日(水) 赤ちゃん相談
 - 27日(火) 3歳児歯科健診
- 詳しくは広報しずくいしで確認のうえお出かけください。